

346	アスコルビン酸	ビタミンC静注療法は透析患者のEPO不応性貧血に対し6割に有効であった。反応の程度は血清鉄に相関した。
347	アスピリン	非弁膜症性心房細動におけるアスピリンの介入試験 (JAST) では、症候性脳梗塞の予防効果は認められず、重篤な出血性合併症の発症率を高める可能性がある。
348	ハロペリドール	統合失調症にて入院加療中、突然の嘔吐、腹痛を主訴に当院へ救急搬送された。
349	塩酸モルヒネ	呼吸管理状態の早期産児に静注することにより、重症の脳室内出血、脳室周囲白質軟化症、死亡等が出現する可能性がある。
350	塩酸モルヒネ	モルヒネ硬膜外投与時の使用量増加による尿閉の発現頻度上昇
351	スルピリン	臨床経過よりReye症候群と考えられ、短時間の間に著明な脳腫脹、水頭症、くも膜下出血を生じたと推測された。
352	ウロキナーゼ	中大脳動脈塞栓症急性期にウロキナーゼを選択的中大脳動脈カテーテルから投与したところ、出血性梗塞合併率が40%であり、使用上の注意に記載している頻度より高かった。
353	塩酸プロプラノロール	甲状腺中毒症では対症的にβ遮断薬、Ca拮抗薬を使用するが、甲状腺中毒症と冠攣縮性狭心症の関連や、β遮断薬の冠攣縮性狭心症への悪影響の可能性を考え、慎重な薬剤選択の重要性が示唆された。
354	スルピリン	病理組織から腎不全の原因は、急性間質性腎炎と診断された。
355	ガチフロキサシン水和物	ワルファリンとの相互作用の疑い。死亡患者は4例であった(年齢70~90歳、シプロフロキサシン服用1例、ガチフロキサシン服用2例、レボフロキサシン服用1例)
356	ジアゼパム	大量シスプラチンの超選択的動注療法と照射の同時併用療法を行い、GradeIII以上の副作用は84.1%の症例に見られた。
357	アセトアミノフェン	風邪薬が高山病を悪化させ死に至ることとの関連についてはヒマラヤ登山におけるストレス、低酸素、風邪薬中のイソプロテレノールの可能性も大きいと思われる。
358	リバビリン	リバビリン投与は生殖障害及び胎児に影響があることが示唆された。
359	ドセタキセル水和物	進行性肺非小細胞癌患者に塩酸ゲシタピンおよびドセタキセルを週1回投与した場合、重度の肺毒性が高い頻度で認められる。事象発現と用量との間に関連性はみられない。
360	リン酸コデイン	母親の妊娠中あるいは授乳期間中のコデイン使用とその子供における神経芽細胞腫発症のリスク
361	塩酸イリノテカン	UDPグルクロノシルトランスフェラーゼ (UGT1A1) 遺伝子多型検査は、塩酸イリノテカン (CPT-11) をベースにした化学療法での下痢、嘔吐、無力症のリスクの低い患者を確認する手段として臨床的に有用である。メチレンテトラヒドロ葉酸還元酵素 (MTHFR) C677T多型性に関しては、毒性に差異は認めなかった。
362	塩酸イリノテカン	転移性結腸直腸癌患者に対するCPT-11とカペシタピン (CAP) の併用投与の第2相試験において、UGT1A7とUGT1A9遺伝子型についてのスクリーニングは、有効性と毒性の予測因子として臨床的に有用である。
363	塩酸チクロピジン	血液透析患者に発症したticlopidineによる抗ヒストン抗体陽性薬剤誘発性ループス症候群の1症例報告
364	塩酸ロペラミド	腹痛、下痢を認め他院にて抗生剤 (CTRX、LVFX) と塩酸ロペラミドを処方された。その後発熱と腹部疼痛を認め、入院の上治療を開始した。CTで汎発性腹膜炎と診断し開腹術を施行したところ、腹水とともに上行結腸に壊死巣を認めた。腸液よりMRSAが確認され、術後も腹痛が持続した。大腸内視鏡で下行・横行結腸の一部に全周性偽膜形成を認めた。
365	レボホリナートカルシウム	前治療歴のある進行結腸直腸癌患者へのゲムシタピン、オキサリプラチン、5-フルオロウラシル (5-FU) およびレボ-フォリン酸 (レボフォリナート) による新規の隔週多剤療法の実験において1例が血液量減少性ショックを伴う突発性の胃出血を来し、これが原因で最終的に死亡した。

366	エストロゲン	閉経後女性へのエストロゲン単独のホルモン補充療法により、軽度認知機能障害(MCI)及び痴呆(probable dementia)のリスクの若干の増加が認められた。
367	エストロゲン	閉経後女性へのエストロゲン単独のホルモン補充療法により、認知機能(cognitive function)低下のリスクの若干の増加が認められた。
368	BCG膀胱内用	膀胱癌に対するBCG膀胱内注入療法後に生じた多発関節炎の1例
369	プレドニゾン	気管切開後短期間で発症した気管腕頭動脈瘤の1剖検例
370	イブプロフェン	イブプロフェンと急性腎不全の1例
371	ジクロフェナクナトリウム	突発腎不全の結果、糖尿病をきたした患者における再発低血糖症の1例
372	ジアゼパム	ジアゼパム直腸ゲルと関連する呼吸有害事象の報告
373	メトニダゾール	メトニダゾールを投与した雄マウスに、精子形成障害と骨髄細胞の染色体異常が発現した。
374	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との因果関係が完全には否定できない死亡例が報告された。(敗血症による死亡例)
375	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との因果関係を完全には否定できない死亡例が報告された。(敗血症等による死亡例)
376	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザワクチン接種後に発症した皮膚筋炎の1例
377	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	Helicobacter pyloriの除菌を行った特発性血小板減少性紫斑病慢性型の一例
378	塩酸セフメノキシム	白内障術前の抗菌点眼は人工涙液と比較して細菌陽性率に有意差を示さなかった。
379	レベトール	移植後患者におけるC型肝炎ウイルス(HCV)感染の治療中に急性細胞性拒絶反応(ACR)を発現した一連の患者についての報告
380	レベトール	インターフェロンとリバビリンとの併用療法による骨密度減少
381	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	肝障害はスルホ化製剤に特徴的で、スルホ化自体が発症に関与する可能性が考えられた。
382	酢酸メドロキシプロゲステロン	エストロゲン(CEE)単独試験及びエストロゲン+プロゲステロン(CEE+MPA)併用試験の結果より、痴呆のリスク及び軽度認知機能障害(MCI)のリスクが増大した。(Womens Health Initiative Memory Study)
383	酢酸メドロキシプロゲステロン	閉経後ホルモン補充療法は65歳以上の女性の認知機能に悪影響を及ぼし、その程度は治療開始時の認知機能が低い女性ほど大きかった。(Womens Health Initiative Memory Study)
384	ニコランジル	ペースメーカを使用している患者にニコランジルを投与したところ、ペースング不全を発症した1例
385	プレドニゾン	プレドニゾンによる重篤な播種性非定型抗酸菌症が発症した1症例
386	塩酸イリノテカン	白人癌患者30例に対し、塩酸イリノテカンの投与を行い、ABCB1、CYP3A4、CYP3A5およびUGT1A1をコード化する遺伝子変異体を用いて、塩酸イリノテカンの薬物動態と好中球減少を関連付けた。
387	エストラジオール	WHI studyの補足試験として行われていた痴呆や軽度認知障害(MCI:Mild Cognitive Impairment)への効果を判定する試験(WHIMS:The Women's Health Initiative Memory Study)における、CEE単独群についての成績が公表された。
388	エストラジオール	WHI studyの補足試験として行われていた痴呆や軽度認知障害(MCI:Mild Cognitive Impairment)への効果を判定する試験(WHIMS:The Women's Health Initiative Memory Study)における、CEE単独群について包括的認知機能の成績が公表された。
389	酢酸メドロキシプロゲステロン	閉経後ホルモン補充療法は65歳以上の女性の認知機能に悪影響を及ぼし、その程度は治療開始時の認知機能が低い女性ほど大きかった。(Womens Health Initiative Memory Study)

390	酢酸メドロキシprogesterone	エストロゲン(CEE)単独試験及びエストロゲン+progesterone(CEE+MPA)併用試験の結果より、痴呆のリスク及び軽度認知機能障害(MCI)のリスクが増大した。(Womens Health Initiative Memory Study)
391	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	低ガンマグロブリン血症のため治療に難渋した毛細血管拡張性失調症(ataxia-teleangiectasia,AT)の1症例
392	シスプラチン	in vivo ラット・アストラサイト染色体異常試験(小核試験)法において、電磁場曝露単独では、小核頻度の増加は認められず、電磁場とCDDPの複合曝露では、CDDP曝露単独に比べ有意に小核頻度が増加しており、発がん性を示唆している可能性が否定できなかった。
393	ソマトロピン	無言状態、小脳失調など多彩な精神・神経症状を呈し、診断に苦慮した下垂体機能低下症の1例
394	セボフルラン	セボフルランと二酸化炭素吸着剤との異常発熱
395	塩酸エタンブトール	核性リンパ節炎、副腎結核によるアジソン病と診断され、ハイドロコルチゾン、イソニアジド、リファンピシン、エタンブトールの治療が開始されたが、色素沈着が増強し、掻痒感も伴ってきた。顔面、胸部、腹部の色素沈着の強い部分より生検術を施行したところ、扁平苔癬の像を認めた。
396	バルプロ酸ナトリウム	カルバマゼピンに曝露された子供ではIQスコアに差が見られなかったが、バルプロ酸に曝露された子供ではIQスコアの低下が見られた。
397	塩酸ゲムシタビン	膀胱癌の手術切除はゲムシタビンによる白血球減少を増悪させた。
398	エストラジオール	エストロゲン単独及びエストロゲンとprogesterone併用のHRT療法により認知障害及び痴呆障害リスクの上昇が示唆された。
399	エストラジオール	エストロゲンのHRT療法により認知障害リスクが示唆された。
400	塩酸ロペラミド	偽膜製大腸炎、全層性大腸壊死を発現した1例
401	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナクナトリウムの投与がライ症候群発症に関与したと考えられた1例
402	ロキソプロフェンナトリウム	膝関節痛にてロキソプロフェンナトリウムを服用していた患者において、カンジダ感染を伴う胃潰瘍穿孔が生じた1例
403	スルピリン	オセルタミビル、スルピリン投与後に観察された成人発症のReye症候群
404	プレドニゾロン	慢性関節リウマチ、シェーグレン症候群の治療に対し、プレドニゾロンを投与中に発生した空腸囊腫様気腫症の1例
405	エストリオール	The Women's Health Initiative Memory Study(WHIMS)における結合型エストロゲン(CEE)単独群についての成績によると、CEE単独投与の場合においても痴呆またはMCI合計のリスクがプラセボ群と比較して上昇し、以前報告されているE-P配合剤試験の結果と合わせて、65歳以上の女性に対して痴呆および軽度認知障害(MCI:Mild Cognitive Impairment)の予防を目的として、ホルモン補充療法は実施するべきではない。
406	エストリオール	The Women's Health Initiative Memory Study(WHIMS)における、結合型エストロゲン(CEE)単独群について包括的認知機能の成績によると、65歳以上の女性の包括的認知機能に関してCEE単独投与の効果は実証されず、逆に認知機能におけるわずかな低下が認められ、この低下は試験開始時に認知機能が低い女性で顕著であった。
407	塩酸ミキサントロン	ミキサントロンを使用した臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例および二次性悪性疾患が報告された。(急性白血病による死亡例)
408	塩酸ミキサントロン	ミキサントロンを使用した臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。(白血病による死亡例)
409	キヌプリスチン・ダルホプリスチン	バンコマイシン耐性Enterococcus Faecium (VREF)治療における癌患者を対象としたリネゾリドとの有効性及び安全性比較試験において、筋痛・関節痛の副作用が33%の頻度で発現した。

410	エピネフリン	収縮期血圧が200mmHgあるいは心拍数120/分を超えない量のインプロテレンール、エピネフリン、ノルエピネフリン、メキサミンを投与。いずれの薬剤投与でもQTc延長を認めたものの、エピネフリンでのQTc延長が一番顕著に認められた。
411	硫酸モルヒネ	人工呼吸器で呼吸管理を受けている未熟児へのモルヒネ投与は疼痛の臨床症状を低下させたが、重篤な脳室内出血及び脳室周囲白質軟化症の発生率を高めた。
412	フルコナゾール	FLCZ投与中のBSCとLTGの血中濃度は、ほとんど変化せず、一方、CBZ値は中毒レベルまで上昇していた。
413	フェノバルビタール	妊婦におけるフェノバルビタール単剤療法は、出生児での重症奇形のリスクを有意に上昇させた。
414	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザワクチン接種後にGuillain-Barre症候群を発症した1乳児例
415	メロニダゾール	ヒトリンパ球培養細胞(in vitro)の染色体異常試験においてメロニダゾールが陽性であることが示唆された。
416	メロニダゾール	メロニダゾール1500 mg/day 10日間の内服前と内服完了後の2点で採取したヒトリンパ球によるin vivo-in vitro染色体試験で染色体異常が示された。
417	リン酸ベタメタゾンナトリウム	免疫抑制として糖質コルチコイド(本剤:ベタメタゾン, 酢酸デキサメタゾン, プレドニゾロンを含む)の全身投与を受けた患者で、皮膚癌や非ホジキンリンパ腫等悪性疾患のリスクが増加する。
418	マレイン酸ペルフェナジン	インフルエンザ肺炎と抗精神病薬の相乗効果により横紋筋融解症が発現した。
419	グリセリン	グリセリン浣腸を施行直後より悪寒、背部痛が出現、更に嘔吐を認め、一過性にIL-6の異常高値を認めた。
420	ウイズワンピコ	緩下剤を長期に使用する高齢者において血漿ホモシステイン濃度の有意な上昇を認めた。
421	グリセリン	グリセリン浣腸後、溶血・急性腎不全をおこした1例
422	エストラジオール	エストロゲン単剤投与による認知機能障害(痴呆症・軽度認知機能障害の合計)のリスク上昇が示唆された。
423	エストラジオール	エストロゲン単剤投与による臨床上意味のある認知機能低下のリスクが示唆された。
424	バファリンA	血友病患者におけるアスピリン内服3日後の咽後間隙血腫の発症
425	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	糖尿病性腎症の維持透析患者に大腿深部膿瘍が合併した一例
426	ソマトロピン(遺伝子組換え)	成長ホルモン療法を行ったスーナン症候群の患者に側弯症が発現し、側弯症が進行した。
427	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	四肢、口唇のしびれ感出現。インスリンアレルギーと診断された。
428	ソマトロピン	外科的摘出術を受け、病理学的診断の確定をした頭蓋咽頭腫53例のうち、15歳未満の小児12例について、治療方針の妥当性を検証するため、臨床経過、治療方法、合併症などを分析した。その結果報告の中に5例(41.7%)の腫瘍再発又は再増大が認められた。
429	クロルプロマジン・プロメタジン	フェノバルビタールを妊娠期間中に服用すると、先天性異常の発生リスクを高めるおそれがある。
430	ベタメタゾン・d-マレイン酸クロルフェニラミン	コルチコステロイド投与は、一部の皮膚がん及び非ホジキンリンパ腫のリスク増加と関連している可能性がある。
431	酢酸テリパラチド	テリパラチド[rhPTH(1-34)]投与F344ラットの骨腫瘍の発生において、用量と投与期間は重要因子となりえる。
432	フルオロメトロン	アカントアメーバ角膜炎の発症
433	ピペラシリンナトリウム	ピペラシリンがin vitroで血清中アスペルギルス抗原(ガラクトマンナン)の検査で陽性反応を呈する。

434	プレドニゾン	免疫抑制として糖質コルチコイド(本剤:ベタメタゾン, 酢酸デキサメタゾン, プレドニゾンを含む)の全身投与を受けた患者で、皮膚癌や非ホジキンリンパ腫等悪性疾患のリスクが増加する。
435	硫酸アトロピン	硫酸アトロピンを静脈注射した結果、房室ブロック及び洞停止が認められた。
436	アロプリノール	薬剤アレルギーらしき発熱、紅皮症が続き、CMV腸炎が発症し、発熱、発疹などの症状が再発、遷延ないし二峰性の経過を取っており、総合してCMVの再活性化を伴うDIHSと診断した。
437	ジクロフェナクナトリウム	感冒症状に対し処方されたジクロフェナク、セファクロル、アセトアミノフェン内服直後より顔前暗黒、喉の閉塞感、呼吸苦が出現し、全身紅潮、掻痒感、顔面浮腫、呼吸困難、血圧低下を認めた。アナフィラキシー様反応ショックが疑われた。
438	非ピリン系感冒剤	アセトアミノフェン服用の増加は初めて成人型喘息と診断された(NDAA:Newly Diagnosed Adult-Onset Asthma)患者層の増加に関連する恐れがある。
439	シクロホスファミド	ウェーゲナー肉芽腫患者におけるシクロホスファミド服用量の増加が膀胱癌のリスクを増加させる恐れがある。
440	インフリキシマブ	infiximab投与開始後、筋炎を発症し死亡した関節リウマチ患者より、筋炎の病原体として、蚊によって媒介されるMicrosporidian Brachiola algeraeが同定された。
441	ジソピラミド	ジソピラミド服用後にトルサードドポアンを発現した症例
442	アンピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
443	アンピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
444	アンピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
445	ラクツロース	急性肝性脳症に対するラクツロース、ネオマイシン併用群とプラセボ群との比較試験の結果、ラクツロース、ネオマイシン併用群は急性肝性脳症に使用すべきではない。
446	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	IVI療法が施行された小児特発性血小板減少性紫斑病(ITP)症例での神経学的合併症の出現頻度がポリエチレングリコール(PEG)処理製剤において高いとされた。
447	ニフェジピン	ニフェジピン舌下カプセルを用いた高血圧の積極的治療に関連する脳血管及び心血管系有害事象、2例を経験した。
448	ピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
449	ピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
450	ピロキシカム	コレステラミンによるピロキシカムの代謝促進
451	パラフェニレンジアミン、オルトアミノフェノール、メタアミノフェノール、レゾルシン、過酸化水素(35%)	染毛剤による頭部接触皮膚炎に引き続き、四肢に扁平苔癬が出現した1例
452	乾燥弱毒生麻しんワクチン	鶏由来成分を原料とするワクチンへの内因性鶏レトロウイルス(EAV)、鶏白血病(ALV)ウイルスの混入について
453	人全血液	英国全体では3800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された
454	乾燥弱毒生麻しんワクチン	スクレイピー感染羊の筋肉より異常タンパク質プリオンPrPSc検出
455	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ヒト下垂体精製GH製剤投与歴のある患者が多彩な精神・神経症状を呈した
456	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ヒト下垂体精製GH製剤投与歴のある患者が多彩な精神・神経症状を呈した